

# シラキュース大学

## 留学報告書

学部学科・研究科専攻	文化社会学部 ヨーロッパ・アメリカ学科		留学時学年	2年
留学先	国	アメリカ	大学/機関	シラキュース大学
期間	2026年1月7日～2026年3月23日			
	短期・中期・長期 ※○で囲んでください。	計 3ヶ月		

### [1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数： 180 時間
- 科目名(受講した科目を全てご記載ください): Oral Communication, Textual Communication, Accuracy

#### 【時間割】

時間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9時～13時	○	○	○	○	○	○	Free
8:45 AM-10:15 AM	○	○	○	○	○	Free	Free
10:30AM-12:00PM	○	○	○	○	○	Free	Free
1:15 PM-2:45 PM	○	○	○	○	Free	Free	Free

### [2] クラス編成や授業方法について教えてください。

- 【例】クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等  
 クラス人数：8～10人 (JP2、BR1、SA2、TW1、BA1、KZ1-2、CN1)  
 先生：アメリカ人の先生  
 授業方法：教科書を使いながらグループワークや個人ワーク、プレゼン

### [3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

キャンパス内やダウンタウンの散策、先生や友達から聞いたおすすめの本屋やカフェに行ったりしました。また、寮内にあるジムやバスケットボールコートを利用して常に体を動かすこともできました。寮内で出会った人と仲良くなり、一緒にスポーツをしたり週末はご飯を一緒に食べたりと、充実した生活を送ることができました。

#### [4] よく利用した施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

キャンパス内のスポーツ施設 (Barnes Center) でバスケットボールをしたり、図書館 (Bard Library, Carnegie Library) で課題や勉強を放課後にしたりしていました。どれも無料で利用でき、寮へのシャトルバスもありアクセスもよかったため、頻繁に利用していました。

#### [5] 宿舎 (寮やホームステイ) での生活について教えてください。

部屋：1部屋 2人で使用

様子：キッチンやリビングは共同で使用していましたが、部屋が2階建てでルームメイトは2階で生活していたためトイレバスは別々でした。お互いがキッチンを使用する時程度でしか会うことはなかったため、3ヶ月の間であまり会話をすることは多くはありませんでした。ただ、ルームメイトはナイジェリア出身の40代の方でベジタリアンであったため、食文化や生活スタイルの違いを感じることでいい経験になりました。

#### [6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

##### ● 楽しかったこと：

日々の授業では、多国籍なクラスであったことから頻繁にお互いの国の文化や特徴を共有することがありました。新たな知識を得ることや日本のことを知ってもらった時のリアクションが自分にとってどれも新鮮な出来事で楽しかったです。

Spring Break では NYC に友達と遊びに行きました。有名なスポットを回ったり、小さい頃からの夢の一つでもあった NBA の試合を観戦したりと、とても有意義な時間を過ごすことができました。

##### ● 苦労したこと：

初めの1ヶ月弱はまだ自分の耳が英語に慣れきっていなかったからか、ちょっとしたアクセントの違いや話すスピードのギャップなどから相手の言っていることがたまに聞き取れなかったり、言いたいことがなかなか出なかったりしたことに苦労しました。ただ、自分は今成長中なのだと言い切ることでその瞬間を楽しむことができるように気持ちをシフトしていくことができたのはよかったと思っています。

#### [7] 留学の成果について教えてください

##### 1) 語学力の向上：

英語漬けの生活になるため、必然とリスニング力は向上したように感じました。ただ、スピーキング力の向上においては自分からいかに思ったことを話すかによるので最初は戸惑いましたが、友達やクラスメートと話していくうちに徐々に喋れるようになっていったと感じました。

##### 2) 専門知識の向上：

授業でのプレゼン発表では決められたトピックの中で自分の好きなテーマで発表することができたため、自分の専門である文化社会学的な視点から Japanese American についてまとめたり、アメリカとメキシコにおける社会構造の比較をしたりと、英語力の向上だけでなく、日本での学習をより深めることができました。

### 3) 自己成長など：

授業に限らず、人とコミュニケーションをする上で自分の意見や思っていることを伝えることが留学前よりもできるようになったと感じました。現地でのいろいろな会話を聞いていると皆、自分がどう思うか、好き嫌い、良い悪いなどをはっきり表現していると感じました。マジョリティとして生きていくことが簡単な世の中だからこそ言葉で自分を表現することの大切さのようなものを感じることができました。

## [8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

英語力、金銭面、人間関係などさまざまな不安要素はあると思いますが、留学をいいものにできるかは現地に行ってから自分が何をするか、自分から楽しむことができるか次第だと思います。自分のコンフォートゾーンから抜けることに初めはストレスを感じるかもしれませんが、たとえ短い期間でも自分自身をさまざまな面で成長させることができると思います。日本には感じることでできない他文化を現地で生活することによって感じることができ、世界に対しての視野を広げることができたのはとてもいい経験になりました。行くか行かないか迷っている方にはぜひ行くことをおすすめしたいです。

## [9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費（授業料、フライト代他）	0
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	約 33 万円
3	中期・長期留学者のみ	滞在費（寮費・ホームステイ代など）	約 39 万円
4	教材費		約 4 万円
5	保険代		約 8 万円
6	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		約 8 万円
7	個人的な買い物		約 26 万円
8	その他（ ）		0
9	留学に関する費用（1 から 8 の合計）		約 118 万円
10	受給した奨学金（奨学金名： 国際交流奨学金 ）		10 万円
11	留学に関する費用総額（上記 9 から 10 を引いた額）		約 108 万円

